

第14号

語金に多り

平成21年5月発行





▲ 黒田神社御旅所 (勝山) にて

毎年4月の第3土日の神幸祭において、黒田神社 境内及び御旅所で伝統の鶏楽が披露されています。

もくじ

*予算審査	$2P\sim$	3 P
*委員会活動報告	4 P ∼	5 P
*町政を問う・一般質問	6 P ∼	14P
*議案議決結果	• • • • • • • •	15P
*ふるさと散歩道		16P

予算額(千円)

1

(前年対比 0.03%減)



予算特別委員会 予算審議の様子

般 会 計 10,269,000 民健康 玉 保 険 事 3,098,495 老 9,630 保 後 期 高 齢 者 医 療 255,808 保 険 事 2,067,116 特 (保険事業勘定) 保 険 事 護 業 介 15,534 (サービス事業勘定 別 住宅新築資金等事 206,504 会 900 土 地 取 得 水 道 事 業 1,040,608 計 農業集落排水事 業 189,948 道 共 下 水 事 127,628 財 849 犀 Ш 産 X 管 理 城 財 産 管 理 会 3,585 会 計 計 別 合 7,016,605 合 17,285,605 総 計 の減 1億1902万9千円の減 Q



勝山児童クラブ

Q

火葬場増設工事について。

豊津には「寺子屋」がある。合併前 童クラブ」がある。 趣旨は異なるが 保育園」にある。勝山には「勝山児 龍保育園」 取り組みの違いがあるので、今後 子屋事業について。 は「犀川のぞみ保育園」「飛 放課後児童クラブ事業と寺 放課後児童クラブは、 「のびのび幼稚園」「城井 犀川に

一性を図る方向で検討したい。

100頭、

シカ50頭の解体を予定

している。

4月稼動予定。年間、

イノシシ



会

計

別

葬場は廃止する。 円程度。完了後は豊津と勝山の火 設。費用は1億2800万 火葬炉を2基から3基に増



火葬炉を増設予定のやすらぎ苑 (犀川)

事について。

現在、犀川支所の横にある

倉庫を改修し、平成22年度

日照権、侵入路等問題ないか。 は継続して行なっていく。 状況。 度着工となった。地元説 三島団地建替え工事の進捗 5階建てで、 隣地

開発申請の遅れなどで21年 イノシシ等解体施設設置



給食センター建設予定地(豊津高崎)

「ゆいの郷」「すどりの里! 福祉関連施設「いこいの里」

職員の変動について。

20 年

度は15名が退職

21年度は4名採用で11名

全体で238名。

給与は

燃料コスト削減を図り、

発電等の検討をしては、

生きがい対策として福祉を

旧3町それぞれが、 老後の 太陽光

などを計上した。 1607万円の内容について。 豊津高崎の町有地に建設予 定。地質調查、 給食センター建設事業費 設計委託料

:般会計歲出(目的別)

	云司.	水山			(千円)
	項目		本年度予算額	前年度予算額	比較
議	会	費	118,363	107,894	10,469
総	務	費	1,472,497	1,584,513	1 12,016
民	生	費	1,929,454	1,836,664	92,790
衛	生	費	1,180,966	1,210,218	▲ 29,252
労	働	費	202	208	▲ 6
農林	水産	業 費	421,181	485,103	▲ 63,922
商	工	費	113,336	185,634	▲ 72,298
土	木	費	806,621	713,140	93,481
消	防	費	449,053	479,225	▲ 30,172
教	育	費	1,105,222	1,087,690	17,532
災 鲁	§ 復 旧]費	16,288	17,914	▲ 1,626
公	債	費	1,298,042	1,277,173	20,869
諸	支 出	金	1,327,775	1,256,624	71,151
予	備	費	30,000	30,000	0
	計		10,269,000	10,272,000	▲ 3,000

般会計予算 102 億 6,900 万円

21 年度当初予算〔一般会計ほか 11 特別会計〕 は議員全員で構成する予算特別委員会(委員長 原田さやか)に付託。 審議は3月9日から11日 の3日間行われ、各予算とも賛成多数及び全員賛 成をもって、議会最終日の25日に可決いたしま (15 頁参照)

予算特別委員会にての審議は以下のとおり(抜粋)

な形でのPRを。

通年運営とのことだが、

いろん

荒廃森林に指定された地域

を対象に、

間伐等を行い、

り、平成23年4月に供用開始予定。

師ヘトンネルを掘削してお

収入の見込みは。 蛇渕キャンプ場、

利用料の

Q

荒廃森林再生事業とは。

いる。

込みを検討している。

既存のこだま荘の活用は。 キャンプ場利用者の研修会

801万8千円を見込んで PRはしていきたい。 フル稼働の2%で試算し、

考えている。

間伐材は入浴施設等の燃

料としての試算、

検討を。

第一に全体的な環境保全について 下草を生やさせ、水資源の確保を

させているが、対処を求む。 孟宗竹の侵入が森林を荒廃

県に対し要望

検討したい。

等の利用や大学関係の呼び

Q 成事業とは。 児童医療費助

を実施しているが、 現在、 医療費の扶助 、乳幼児

テム改修について。

本人の希望により、

口座

掘削が始まったトンネル工事 後期高齢者医療の電算シス

平成2年3月まで 経費は事業基金

進み調整交付金が増えたことなど 引き下げについて。 平成18年度から制度が大き く変わったことや高齢化が 介護保険料月額550円の

(大久保~犀川線)



その対象を「6歳

るための改修。

替など選択できるように

積み立てる。 1億3700万円を

月25日にオープンした蛇渕キャンプ場

げる。継続期間は 複合的な要素による。

Q 現在、 況。 大久保~犀川線の進捗状 犀川松坂から勝山

産業建設常任委員会

県伊佐市

(平成2年11月・旧大口市

旧菱刈町合併)を訪ねました。

力により、

鳥獣処理施設運営委員会が 地元猟友会などの方々の協

捕獲されたイノシシ・シカなど

完全密封精肉加工(ブロ

施設は、

肉処理加工施設を運営している鹿児島

鳥獣被害対策をいち早く実施し、

食

、伊佐市食肉処理加工施設を視察> 1月28日~29日)



伊佐市食肉処理加工施設

峰が迫池災害復旧工事

将来、 予定です。 度に加工処理施設の建設を予定、 みやこ町に 軌道に乗れば販売を試みる おいても、 平成21年

.町内現地視察/

(2月23日

た。 うち6箇所の現地視察を行いま. 産物施設など現状把握を行うため、 平成20年度工 事の進捗状況や農

峰が迫池災害復旧工事	前田~不代道線道路改良	葉ワサビ栽培施設	用作橋架設工事	火葬場(やすらぎ苑)	有害鳥獣処理予定施設	現地調査施設	<i>Τ</i> ₀	で、億万と野山名祭え行しまし
勝山松田	豊津綾野	犀川下伊良原	犀川横瀬	犀川木井馬場	犀川本庄	場所		えんしきし

文教厚生常任委員会

萩市立椿 東小学校 めざしています。 用し、家庭・地域と連携した学校給食を 地消の安全で新鮮な四季折々の食材を使 毎日の献立は、 食育の観点から、 地産



萩市立福川小学校・むつみ小学校

給食共同調理場などを見学・試食をし

ついては「ひしかり観光特産協会」が

·ク・スライス・ミンチ)し、

販売に

万式)を学ぶ(山口県)> //学校給食(自校式・センター 11月26日~27日

体化されています。地産地消はもちろ

みやこ町も給食センター建替えが

ん、おいしい給食を子どもたちに届け

ことなど印象的でした。

食へのきめ細やかな配慮がされている

米飯中心の給食で、アレルギー除去

山口市立阿知須学校給食センター

たいものです。

〈学校訪問〉(10月20日~11月11日)



阿知須学校給食センターで給食を試食

学校・中学校を訪問し、 お聞きました。 4 日間に分けて、 みやこ町の各小 教育方針など



甲塚古墳 (豊津)

(11月21日)

旧町

、 平成 17

節丸小学校訪問

総務常任委員会

判の良かった

地対策特別委

撤退による、 の約2倍、 みやこ町と同じように山林が多く、たくさんの谷 また、多くの中山間地域が直面している路線バス 菊池市は人口約52000人、総面積はみやこ 豊かな水と緑を有しています。 地域交通体系の課題に積極的に取り組

低価格のため住民の高い評価を得ていました。 クシー」等のシステムを構築し、ともに有料ですが と市街地や町中を結ぶ、事前予約制の「のりあいタ 線として循環する「べんりカー」、公共交通空白地域 と集落があり大変苦労していました。市街地を環状 みやこ町も現状のバス運行の見直しや、大変、 評

熊本県菊池市での研修 るような公共 さんに「以前 討も視野に入 築していかね より良くなっ れ、住民の皆 クシー」の検 ばならないと 交通体系を構 た」と言われ のりあいタ

みやこ

地元基地対策委員会の役員が同席しての委員会開催

報特別委員会

ました。 9月11日に山 機が平成20年 席して開かれ 成)役員も同 10行政区で構 基地対策委員 経過について し、その後の 属F-15戦闘 県沖へ墜落 築城基地所 (豊津地区

した。 ないままの飛行再開に疑問」などの声がでま ており、「原因究明が不十分である」「説明の 局へ直接要請も行っています。(議会だより12号) 議論しました。 その後、説明のないままに飛行は再開され 当委員会としては、 九州防衛

発な意見交換がおこなわれました。 業してもいいのでは」「こういう会議をいつ を訴え、「基地再編交付金を地元の騒音被害 へ行こう」など議員と地元の方々と町との活 ももってもらいたい」「住民と一緒に防衛省 各家庭に還元すべきだ」「町が独自に補助 そして地元の委員は騒音被害の厳しい状況

強く感じまし

/町村議会広報研修会/

<地元との基地対策特別委員会を

(1月27日)

イバス、タクシー等の地域交通体系の

熊本県菊池市

(2月12日~13日)

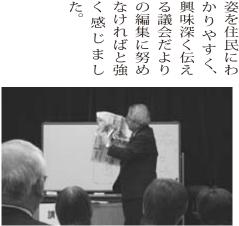
がありました。 まれる「議会広報」 福岡県自治会館に於いて読まれる、 のためにと題して講 親し

議会だよりは、

住民と議会の

くてはならないといわれています。 係を醸成するコミュニケーション手段でな のパートナー」として情報共有し、信頼関

画・編集」「読みやすさ、わかりやすさへの り評価基準に沿って「発行目的に沿った企 添田町・川崎町・上毛町)議会より、 免町・須恵町・大木町・黒木町・香春町・ アドバイスされ、とても勉強になりました。 編集技術はどうか」について町村ごとに ぞれ議会だよりが提出され、講師の先生よ つ一つ総評があり良い点、悪い点について この研修で学んだことをいかし、議会の 福岡県内の各町村(宇美町・篠栗町・志 それ



広報研修風景

12月3日)

般 問 皆無。 るのか。

の抱える問 題 直



義

員

緊急雇用対策を急げ

アメリカの金融恐慌から始

態調査をし、対策窓口設置など 況の回復の見通しはつかない。 100年に1度といわれる大不 社員の首切りがはじまった。 者の解雇につづき、いよいよ正 12月議会での私の質問に、 まった経済恐慌で派遣労働 実

調 等は183名の減少。 は減少はないが、派遣、 従業員数と比較して、 査を行った。平成20年4月の 主な企業10社に、 月末と本年2月末の2回 正職員で 昨 年 0 12 パート

ているのか。 具体的な取り組みは、どうなっ い。対策窓口の設置など、 町民には町の対応が見えな

町の臨時職員を2月号の町 広報紙で募集した。応募は

検討する旨の答弁をしている。

実態調査の報告を求める。

月間と短いこと。 地域活性化・生活対策臨時

理由は、

雇用期間

が1ケ

る。住民から再三の建替え要請

交付金の取り組みをどうす

り組む。 ミアム商品券発行助成事業を取 事業、交通安全対策事業、プレ 施設防水整備事業、 本町は2億7, 余。地域防災整備事業 600万円 道路改良 公

署の設置を求める 今回の不況は長期になると 予想される。 再度、 対策部

に増加した場合には検討する。 町としてできる対策が大幅 設置は考えていない。さら なる急激な雇用状況が悪化

では意味がない。 はなかったか。1ヶ月の臨時採用 年末を越すに当たって生活 支援など緊急対応が必要で 町の姿勢が疑わ

町営住宅の建替えを急げ

悪な環境にある住宅があ 耐用年数を過ぎ、極めて劣

進めたい。

うな考えなのか。 なる住宅がある。 が出ている。人道的にも問題と 町長はどのよ

綻している

建替え計画が長期間である

ので、安全を確保する意味

きない。ストック計画は既に破

今後10年間で210戸の建てか 年つくった「みやこ町公営住宅 えを計画している。 ストック活用計画」に基づき 去や計画的な修繕等をする。 がら、空き家住宅の解体撤 建替え事業を着実に進めな

げ条件が整えば県へ譲渡申請を 大きな団地へ統合したい。 なお、 それ以外の団地は、 小規模団地は、 払い下 規模の

年間で210戸しか建替えがで 超えた住宅があるのに、 700戸近くの耐用年数を 10



相談を受ける介護支援専門員

地域支援要員の創設を 地域の暮らしを支援する

も実施する。

改修をし、

さらに払い下

られている。一定のエリアに町 る。 ことが必要になっている。 を住民とともに取り組んでいく 職員を張り付けて、地域の問題 者の生活支援策など早急に求め は次第に困難になってきてい 子育て世代の支援策や高齢 得格差などで地域の暮らし 過疎化や高齢化、 そして所

も積極的に機能させていきた 民の参画 地域懇談会を開催するなど、 の意見を集約する場として今後 重要な施策ごとの説明会や も配置しており、 本庁のほか旧町単位で支所 協働の町づくりを推 町づくり 住

ていたものだと説明。

後年度の

に計上をして、以前から計画し

れないまま、平成19年度の予算

迎えた。1年間全くこの件に触

れないまま、3月20日の合併を

遂行した。

る以外にない。

少ないが、現町長にお尋ねをす

長がいた。旧犀川町はその額も えか尋ねる。旧3町それぞれ首

7

説明をしていない、議決

ていない、審議の対象にしてい

地開発について議会に

一切諮っ

負担が膨大な金額になる住宅団

住宅団 地開発事業 初から 9月に議会に提出した。 これら



さ やか

基本構想作成業務委託の起 旧犀川町での住宅団地開発

予備費を充当しているという点 は、 成18年1月31日。最大の問題点 10月28日。基本構想の納品は平 案は平成17年10月20日。 予算計上がされておらず、 旧犀川町議会に報告もなさ 契約は

> 見解を尋ねる。 発足だ。最初から間違っている を得ていないという状況からの

備費を流用してこの事業を な予算計上はしていない。 ないということで、 合併前の駆け込み事業はし 具体的 予

しながらも、住民にも議会 覚書を平成20年3月に交わ を西日本高速が使うという 4月だ。造成工事で出た土 説明を受けたのは平成19年 にもかかわらず、 も説明をせず、半年後の 平成17年10月から住宅 団地開発構想があった 地権者が

> といえるのではないか。 権者の財産権を侵害している. の経過を振り返ってみると、「地

明を行った。 開発計画の概略ができた 際、 関係区長に対し計画説

宅団地基本構想策定業務の発注 関係者がおられる。新町建設計 すべて議事録があるし、多くの をなさっている。合併協議会は していないとき。合併協議で は平成17年3月発行。 議で了承されていたと説明 住宅団地開発事業は合併協 まだ住

> 回をしていただきたい。 了承されていたという発言は撤 方が迷惑をされている。

規模を縮小しての17億

に対する信頼を以前にも増して

分をしなければならない。

町

分を上回る2億円の不納欠損処

年度の旧3町の不納欠損処 合併直後に発覚した平成 町長の責任を問う

西日本高速が土を使わない 5千6百万円という総事業

場合の事業費の積算はやってな で西日本高速が土をとられない ではないと思っている。 のが現状 て、覚書が白紙になるもの 期限を過ぎたことによっ 現時点

多くの 税等の多大な 不納欠損処理について

個別的には記載していない。 どの事業についても具体的

きだ。 場合、事業費は最低でも5億円 までに建設発生土の利用が可能 現時点では平成22年3月31日 することを前提とした試算だ。 れだけ町の負担がふえるのか、 した資金計画を立てた上で、ど 速が土を使わないことを前提と ないと説明を受けた。西日本高 それ以上いくらふえるかわから な状態にできないことは明らか 費は西日本高速が発生土を利用 資料を提出し、住民にも示すべ

> 理監督責任についていかがお考 っていたこと。町長御自身の管 私が資料を調べただけでもわか るんではないかということは、 平成18年にあと2億円ぐらいあ 損ねることになる。この件は、

整理をすることが私の最初の 収に全力を挙げる。 として、 きた。滞納町税を解消する前提 く反省し、お断りを申し上げて 大の仕事 ればならない。今後は税の 合併前の不納欠損処理は多 大な迷惑をかけたことは深 不納欠損処理を行わな 滞納町



般 間

/ケートを実施してはどうか 団地造成工事は 住



員

議

私は、 を求める請願書の紹介議員 団地造成工事の中止

実施してはいかがなものかと考 アンケートをとってその結果で 断するのではなく、町民全体の いるのであれば、 業でここまで暗礁に乗り上げて となっている。こういう大型事 議会だけで判

月議会に関係議案を提案し審議 申請を行い、許可がでれば、 残りの同意が得られ次第、 の同意が得られた段階である。 古川団地造成工事について 現在、 地権者の8%強 開発 6

えている

したい。 割 ある議会の皆さんにおはかりを 者の承諾の後に住民の代表者で で事業を進めている。関係地権 の意見に従ったらという意見も を願いたいと思っている。 応理由はあろうと思うが、8 強の地権者の同意をとった中 住民アンケートをとって、そ

民である。私は、この大不況の るとしか考えていない。住民の 中でこういう事業は当然失敗す が失敗して負担のかかるのは住 アンケートを実施する考え はないようだが、この事業

> 業者指名の適正化と ランクづけは公正・平等に

願いしたい。

アンケートをとることを再度お 不平不満をなくすためにも住民

て不透明な点が多すぎる。 るように見受けられる。今回の きに応援した業者を優遇してい 旧豊津町の道路改良工事につい い。発注や指名が町長選挙のと 町工事の不透明な発注と指 名組みについてお聞きした

法をとっている。 基本に、業者全般に行き渡る方 ういう思いはない。ランク制を という意見があったが決してそ 指名と発注に関して、選挙 を応援した業者を主体的に

事 名委員会においてランク別、工 た工事の種別、 原則として所管課から提出され めている。 を勘案し、 実施、 の整備は地元要望や緊急性 (副町長) 住民の生活基盤 地域性、 指名組みについては 計画的かつ早急に進 金額をもとに指 指名の回

> 手持ちの工事等を考慮し、 に業者選定を行っている。

詳しく説明をいただきたい。 でないかと考えるが、もう一度 るように行政はしているの 落札業者に対して利益を得

のことから担当者が2工区にし ようとしたと思われる。 末までにぜひ完了しなければと 発注した工事であるので、3月 (副町長) この工事につい ては、米軍再編の交付金で

で1工区にした。 が非常に複雑になるということ 両サイドには道路があるが、真 ん中にはないので、工事の過程

しかしながら、この箇所には

問 れないような業者がAランクな 道路を悪くしてどこが修理する 業者は、交通規制に違反して地 が、これも納得できない。この 指名するという回答があった のか、そういう交通ルールも守 元じゅうに迷惑をかけている。 1500万円以内だったら Α ラ ンクの 業 者 を

適切 の か。 本になるのがAランクの業者だ В, C, Dランクのお手

と思うが、再度説明を。

ある。 て、 りのないよう指示したい。 然きちっと工期を守らせ、 なるべく広くの業者に行き渡る た業者の経営審査事項に基づい クは一応土木事務所に提出され 住民に交通障害や安全施設に怠 ように指名をしているところで している。指名委員会としては、 町で評点を置き換えて決定 には、言われるとおり、 (副町長) Aランクの業者 周辺 当



9

を設置してはどうか。

災から守るために自動消火装置

住宅用火災報知器 民を守る の



勝馬

員

議

田中

と経費は。また国からの財 公営住宅に取付けする戸数

全世帯となると、

財源的に

今後、関係機関と体制作りに

る。

県や国などの補助金が活用 も相当な費用が予想され

できれば考えたい。

ひとり暮らしの高齢者や障害

設置対象戸数は平成2年3 月現在で900戸ある。

そのうち補助金は 万3千円とな を導入したいと考えている。

置予定にしている 21年度、残りの団地全てに設 度は。高齢者や障害者を火 般住宅についての補助制

政補助的制度は。 132万2千円。 っている。 工事費は311 の様になっているのか。 533戸を20年度に設置し、 設置計画はど

> つけて取り付け、今後補助制度 のある災害弱者から優先順位を



火災報知器

リース車を含めて63台。 般業務に使用する車

把握と支援計画は 災害弱者のデータの

災害時の避難所の周知の方 法はどの様にするのか。

域ケア協議会を通じて要援護者の 生委員協議会などが連携して、地 現在、 在宅介護支援センター、 訪問活動を行なっている。 町、社会福祉協議会 民

る 前に避難所の指導にあたってい は ついて協議していきたい。 災害時の避難誘導について 職員と消防団と共同で事

働率。

係組織はない。 現在のところ全体的な防災関

応を考えたい。 今後はハザードマップ等で対

公用車の適正台数

ことがあるか。 キロ数等についての精査をした 公用車として何台必要なの か。稼動率は何割か。 走行

くか。

低い部署もある。 足する部署もあるが、 て使用する場合は、 時的に不 稼働率の

年間を通して見ると、

集中し

台数の削減を目指す。 効率的な運用を検討し、 今後、

があるか。 専用保有車と営業車借り上 げとの比較検討されたこと

働日数は81日、 町長公用車の年間走行キロ 数9千336キロ 約2%の使用稼 年の稼

すると約167万円程 の検討はしていない。 かどうかということで 比較検討が適正なもの げたとした料金に仮定 仮に営業車を借り上 公用車と営業車

買い替えの時期には検 討課題とさせていただ 将来的に、

どちらに重点を置 燃費と低公害車の

> 球環境を考えるときに、 原油の価格高騰の再燃や地

進めていかなければならないと 考えている。 政みずからもクリーンエネルギ については、十分に検討したい。 ・車の導入に真剣に取り組みを 今後の買い替え等

いて。 ゼル燃料精製装置設置につ 廃食油使用のバイオディー

てまいりたい。 廃食油等の回収できる量や 精製方法、 費用等も検討し



町保有の公用車

間

町福祉施設の活用を



か。

問 どりの里」「いこいの里 各地域に「ゆいの郷」「す

がない。 芸能館は開いているのを見た事 の道具がそろっている。また、 木工など建築会社が出来るほど を通じて利用者はほんの数人。 にある木工館、陶芸館など年間 特に犀川コミュニティセンター いない。手だてをしていない。 を整えながら全く利用しきって がある。すばらしい建物と設備

赤字は大き過ぎる。合併して3 年間3つ併せて7千万円もの 2億数千万円の赤字。福

る努力をして頂く。今、先の見 ない不況に陥っており益々厳し 祉施設とはいえ、赤字を軽減す



(犀川コミュ ニティセンター内) 木工館

伊良原ダムに伴う 高齢者対策と町づくり

今乗り越

の問題は

があり、 ュウリ、 らない。早急に後継者作りと高 る。この地域は旧犀川の特産品 の田畑山林も出来なくなってい 等片道35㎞ある。又、先祖伝来 く通院や買物が出来ない。通院 必ずや残し守らなければな 特に、上伊良原帆柱地区の 高齢者の方達は、足腰が悪 炭等はブランド品であ 帆柱茶、蛇渕漬け、キ

託も一つの方法ではないだろう 協議会の運営を一体化して頂く っては話にならない。社会福祉 なり福祉そのものがおかしくな のままいけば町の大きな負担と はならない。何の策もせず、こ らの福祉は事業型福祉でなくて くなるのは必定であり、これか 軽減できるNPOか民間委 い。 ぇ

題とさせて頂く。 館については、 せて頂く。特に、 度、見直しをし、検討さ 分、 犀川芸能 今後の課

成と併せて取り組んで頂きた 町の観光名所目玉としてダム完 将来を見据えた、生き残れる町 ない。併せてダム完成と同時に 齢対策を立ち上げなければなら したい。地域全体がかかわり合 づくり「水車郷」を再度お願い 地元で一括販売し、 みやこ

出来ればと考えているが、 物を全体的に特産として開発を 全国山村振興連盟に加入してお 含めて検討する。伊良原地域は この事業を再度取り組みが も一体的に取り組み農林産 現実

帆柱キャンプ場もダム事業

お願いする。

必ずや継続して頂くよう切に

制でいかせて頂きたい。 る。 みやこ町も、 (教育長) 文部科学省は



が実態で

というの えないと

ある。

児童を守るスクールガードリーダー

の継続要請 スクールガードリーダー

先の事で、子供防犯には大切な のボランティアに登下校を見守 って頂き、やっと一体となる矢 って頂いた。見守り隊など多く 事業である 国のこの事業が中止と聞 た。我が町も独自で2名作

今年は見送ると通知があっ 業の見直し検討をしてい 今年は2人体

みやこ町議会だより 11

き

のみが目的になっていないか 健全化』の名のもと、財政削減

策定結果と実施について 行財政集中改革プランの

では本末転倒の 住民の願いを無視し、 の活性化の道を閉ざすよう 地域

話し合いが必要。 長の指針を問う。地元との調整 健・福祉施設の統廃合。」の町 統廃合。小中学校の統廃合。保 「節丸保育所の廃止、保育所の

向け、 類似施設の維持管理費の節減に の削減をしなければならない。 続するためには義務的経費 安定的な行政サービスを継 公共施設の再編へ取り組

の 同和行政・団体補助金 廃止を求める

める。 連・ 団体補助金の廃止を強く求 町内の各団体と比較しても 大きな予算の、同和行政関

削減を前提に、 と協議し、検討していく。 近隣の市町

犀川住宅団地開発は 白紙撤回すべきことを 再度強く求める

10億8千400万円となってい 事業が将来、 実施設計、文化財・試掘発 掘調査費、 用地取得費が 町政の負担に

える。 住民サービスが犠牲になり、 なることは、目に見えている。 度の投資は重いツケになると考 過

きである。 なくしている。 相次ぐ変更は地元の信頼関係も 開発はやめるべ

す 政 あ 政状況は非常に厳しいもので イサー り、 避 れば財政 行財政改革プランで、『財 けられません』とある 現在実施している行 ビスをこのまま維持 破 綻を招くこと

> 業を実施すること。 5 地域活性化・定住促進をいうな 住民と共に本当に必要な事

考えとはならない。長期的な町 づくりの観点で実施予定。 地域の活性化を目的に行う もの。関係者すべてが同じ

置をとってきた。滞納額からの徴収

財産の差し押えで時効の中断措

滞納者ごとのカルテを作成し、

個人ごとの状況を管理してい

状況は、2月末で1億円となる。

の取り組みを求める 町長自らの、 全庁あげて

不納欠損処理及び滞納世帯 への対応について。

滞納整理の現状は



節丸保育所

3月に発表された 平成 20 年度不納欠捐机理予定額

(昭和 58 年から平成 14 年度まで)				
町 .	民	税	27,659,056円	
町民	税法	人	1,549,780円	
固定	資産	税	74,163,529円	
軽自	動車	税	6,649,650円	
国民健康保険税			112,235,063円	
介護	保険	料	10,801,674円	
合	計		233,058,752円	

すること。 損の計上が報道されたが執行状況 正なのか、行政の責任が問われた。 滞納額は6億円余。 はどうか。平成19年度末決算での と把握し、減免制度などの対応を 欠損処理特別委員会では法的に適 生活困窮者などの実態をきちん 気に2億3千万円余の不納欠 5億1千267万円余。不納 合併時の滞納繰越金額

般 間

農業を真の基 産業にする 新設を



員

議

武田

変化していればその原因と対策 本町の農家戸数及び農家の 農業年収の推移は。大きく

町には詳しい資料がなく県 の統計数値でお答えする。

723戸の減少となっている。 年には2166戸となり、 で少しずつ減り続け、平成17 9戸。その後、農家の高齢化等 農家戸数は平成2年が288

合経営を取り入れ、 が約140万円。 **人差はあるが、施設園芸等の複** 農家の農業年収は、平成2年 その後、 平成7年以

る。

に取り組んでいく。 特色のある農林業産物の生産等 きるように農業指導を推進し



(勝山箕田) 施設農業の花公園

降160万円前後を推移してい

今後は専業農家として自立で

ある。 業の計画も以前より作成済みで 幹産業にするための要素と環境 も有数の規模をもち、農業を基 る。そして、耕作面積は県下で 全体の戸数の4分の1以上もあ をこの町は十分兼ね備えている。 更に、町には素晴らしい農林

欠だと思う。 を持って行なわせることが不可 立した専門部署、「特産課」、ま めには、現在の担当部署より独 外部に委託している状況。 この町の農業振興のために責任 たは「営業戦略課」等を新設し、 農業を真の基幹産業にするた

削

減のため

更なる経費

よって、 関 OBの方に来て頂くとか、県 係機関の指導を受けてい と、確かにどこも動かない。 定の専門職員がいない 今、いろいろな県職員

0)

農業の振興に取り組んで行きた 等の関係機関とも協議を行い、 る。また、 いと思う。 行政だけでなくJA

農家戸数は減少したといっ

ても、まだ2166戸、町

固定的経費削減を

括や長期にするなどして、効果を 合併後は、経費削減のため に、委託業者との契約を一

検討している も視野に入れ、 は る様である。 に期待したい。 との事で大い 者制度の導入 上げてきてい また、今後 指定管理

当部署の職員は国、県の通常の ているとは思えない。現在の担

しかし、この計画が実行され

仕事に追われ、農業計画さえも

に やる気を出さ 頑張る人を優 導入を行い 価システムの 廃合や人事評 施設の統 、職員に

> り込む等の仕組みを構築して、 せ、 層の経費削減をお願いした 内部で出来る事は内部で取

出ないよう、 施設の統廃合ができれば、

理 せて頂きたい。 「解を得た中で今後十分検討さ 番良いが、時間をかけ障害 住民の皆さんの



子供と楽しむ農業

平成21年度予算 温もりの町政を



議

農村部の格差増大、合併優 三位一体の改革で、都市と

遇措置、 スト10内では。 減の中、19年度決算も県下ワー 人件費(特別職、 議員

たく、行政効果がみられない。 134億円、本町102億円 人口比では大きいが、福祉に冷 行橋市217億円、 苅田町

更なる住民福祉を。

比率になり、県下でも最悪の状態 ければ106%を超える経常収支 児童医療費助成事業、妊婦 健診の回数増等、 合併がな

すぐには表れないが、職員や議 だったと想定される。 合併で大きく目にみえる事は

> て効果は出ている。 員定数減等で福祉政策等につい 経費削減には鋭意努力する。

税の不納欠損処理

した。 委設置で大きな労力と税を費や 円余の不納欠損処理、 さきに(平成19年)6千万 百条

強力な交通安全対策を

授けられた尊い人命をおと す悲惨な痛ましい交通事故:

任は。 る町民の不満意識への対応、責 されている。 納税意欲の低下、町政に対す また2億円の不納欠損が報道

平成18年度管内が県下ワースト。

町内でこの一年2名の死亡事

いったことのないよう啓発した 不納欠損処理によって、 税の意欲を欠くとかそぐと 納

> 横は「魔のカーブ」となっている。 故が発生。特に、上久保公民館

全域で「事故撲滅」緊急対策

を

押さえ等の法的手段をとりなが くつもり ように全力を挙げて対処してい できるだけ時効にならない

悟

員



然計画されていた。前回「予算 がゆるせば」との回答

グランドは各地域それぞれ 管理、 経費の問題も

行政を守るものとして、 路、 又交通安全等に関する 併せ 道 ある。 き対応する。

地域を含め、

住民の意向を聞

今後は十分調査をし、差し

啓発に努める。 て交通安全指導にも機会を通じ 設備の不足等対策を強め、

首長選挙について

県下自治体で多く選挙が執

旧町営グランド 代替施設は、 ൱

この事業は合併に関係なく 「ゆいの郷」建設時から当 どう検討されたか

発言は出来ない。

真摯な答弁を。

型事業を控える中、

出馬は。

本町も22年度は暫定予算。

大

行される。

時期が到来すれば答える。 まだ、「出る出ない」と表 明する時期でない。軽率な



ゆいの郷 (旧勝山町営グランド)

伊良原ダム事業 の

の展開と展望

議 員

さわ子

求められている。 要性も含めて環境問題の検討が 事業の見直しや、ダムの必 地方自治体は大型公共

本体の工事にかかる重要性を痛 ただろうと思った。今後、 山紫水明と規模の大きさに触 現場に初めて行き、森林の深さ、 員として、伊良原地区のダムの 特別委員会」が設置され対策委 水源の恩恵を受けている。合併 してみやこ町議会に「ダム対策 私は、勝山地区で、平尾台の 地元住民の方々は大変だっ

> 延期で平成30年3月31日に改め 678億円に増額。 していただきたい。 るとの報告。理由と資料を公表 総 事業費 5 8 工期も10 5億円が 年

多いダムと聞いている。 きく、移転戸数は123戸と特に 要した。県営ダムでは2番目に大 消費税の改定分等が増えたため。 いる。労務費、資材や物価の上昇、 なったもので、15年以上経過して 工期は、用地補償調査に時間を 福岡県が、田川、京築水道 企業団との協定の改正を行

村のシンボル的だったモミジもダムに沈む

るか。 の点をどのように発言されてい 給地であるみやこ町長としてこ の発言があり、水道水のダム供 の水は一滴も必要としない」と では、質問の中で「豊前市はダ ないと発表。また、豊前市議会 ムの治水、利水と無関係でダム 増額分の負担金は予算化し 新聞報道では、吉富町長は、 数は。

を締結。履行することが前提の事 京築水道企業長と基本協定 平成3年に県知 田 Щ

> る。 の方に申し入れをす 増える事になれば、 と比べて高いのでは。 い。これ以上の負担が

問 開始だが、加入戸 は、4月送水 勝山中央区 は承諾されている。

現在、 みは来ていな 申し込

いか。加入者がい 水量ありきではな 事業ありき、責仟 ければ、先に水道

のものが成り立たな らわなければ企業団そ 業なので、負担しても てはならない。 使わなくても負担金は払わなく るという積上げではなく、水を

伸びる。支出はないか。 水の使用料、工事費は際限なく 応じないわけにはいかない。 一定の内容が認められれば、

県

今後人口増どころか人口減。

祓川下流域の環境保全につ いての対応は。

で、みやこ町は他 給水人口の割合

測されている。 基づく調査で、 で福岡県環境影響許可法に ダム建設地点から沓尾橋ま 影響は小さいと予

見直しを求める。

議会で負担割 2月の京築水道



周辺整備が進むダム建設予定地(伊良原中村地区)

議案議決結果

議案名	議決結果	議案名	議決結果
人権擁護委員の推薦(犀川 宮脇繁紀氏)	原案適任	平成20年度みやこ町老人保健事業特別会計補正	原案可決
	(賛成17 反対0)	予算(第2号)	(賛成17 反対0)
人権擁護委員の推薦(犀川 和田佳代子氏)	原案適任	平成20年度みやこ町後期高齢者医療特別会計補	原案可決
	(賛成17 反対0)	正予算(第2号)	(賛成17 反対0)
みやこ町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	原案可決		原案可決
制定	(賛成17 反対0)		(賛成17 反対0)
みやこ町森林総合利用施設設置及び管理条例制定	原案可決 (賛成17 反対0)	マ戸 (第3号) 平成20年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会	原案可決
みやこ町一般職の任期付職員の採用等に関する	原案可決	計補正予算(第1号)	(賛成17 反対0)
条例制定	(賛成17 反対0)		原案可決
みやこ町職員の給与に関する条例の一部改正 (字句の改正)	原案可決 (賛成17 反対0)	予算(第3号)	(賛成17 反対0)
みやこ町職員の育児休業等に関する条例の一部	原案可決	平成20年度みやこ町農業集落排水事業特別会計	原案可決
改正(字句の改正)	(賛成17 反対0)	補正予算(第2号)	(賛成17 反対0)
みやこ町職員の勤務時間、休暇等に関する条例	原案可決	平成20年度みやこ町公共下水道事業特別会計補	原案可決
の一部改正(字句の改正)	(賛成17 反対0)	正予算(第2号)	(賛成17 反対0)
みやこ町税条例の一部改正(手数料の改正	原案可決	平成21年度みやこ町一般会計予算	原案可決
《例》納税証明書交付手数料100円→200円)	(賛成15 反対2)		(賛成15 反対2)
みやこ町後期高齢者医療に関する条例の一部改	原案可決	平成21年度みやこ町国民健康保険事業特別会計	原案可決
正(納期の日付を改正)	(賛成16 反対1)	予算	(賛成14 反対3)
みやこ町学習等供用施設条例の一部改正	原案可決	平成21年度みやこ町老人保健事業特別会計予算	原案可決
(豊津地区学習等供用施設の廃止)	(賛成17 反対0)		(賛成15 反対2)
みやこ町介護保険条例の一部改正	原案可決	平成21年度みやこ町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
(平成21年度から平成23年度までの保険料の改正)	(賛成17 反対0)		(賛成14 反対3)
みやこ町同和対策施設管理条例の一部改正	原案可決	平成21年度みやこ町介護保険事業特別会計予算	原案可決
(勝山地区農機具保管施設の一部払い下げ)	(賛成16 反対1)		(賛成15 反対2)
みやこ町国民健康保険出産費資金貸付基金条例	原案可決	平成21年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会	原案可決
を廃止	(賛成17 反対0)	計予算	(賛成14 反対3)
みやこ町よりあい所条例を廃止 (豊津錦町より	原案可決	平成21年度みやこ町土地取得特別会計予算	原案可決
あい所を廃止)	(賛成15 反対2)		(賛成15 反対2)
福岡県自治振興組合の共同処理する事務の変更 及び福岡県自治振興組合規約の変更(事務等を 新たに共同処理する)	原案可決 (賛成17 反対0)	平成21年度みやこ町水道事業特別会計予算	原案可決 (賛成15 反対2)
福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村職員退職	原案可決 (賛成17 反対0)	平成21年度みやこ町農業集落排水事業特別会計 予算	原案可決 (賛成15 反対2)
手当組合規約の変更(組合を組織する地方公共 団体数の増減)		平成21年度みやこ町公共下水道事業特別会計予算	原案可決 (賛成15 反対2)
町道路線の認定(犀川末江五反田線)	原案可決	平成21年度みやこ町犀川財産区管理会特別会計	原案可決
	(賛成17 反対0)	予算	(賛成17 反対0)
町道路線の廃止(勝山黒田314号線)	原案可決 (賛成17 反対0)		原案可決 (賛成17 反対0)
字の区域の変更(勝山黒田字牛田2677を字合/坪に編入)	原案可決 (賛成16 反対1)	みやこ町議会予算特別委員会設置に関する決議	原案可決
工事委託に関する協定の締結についての議決内容の一部変更(みやこ町公共下水道豊津浄化センターの建設工事委託に関する協定の履行期限を平成21年5月31日に改める)	原案可決 (賛成15 反対2)	「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求める意見書	(賛成17 反対0) 原案可決 (賛成15 反対2)
平成20年度みやこ町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	国民健康保険財政への国庫負担割合を医療費総	原案否決
	(賛成15 反対2)	額の45%に戻すことを求める国への意見書	(賛成5 反対12)
平成20年度みやこ町国民健康保険事業特別会計	原案可決	みやこ町犀川地区住宅団地開発事業の中止、撤	継続審査
補正予算(第3号)	(賛成17 反対0)	回を求める請願書	

道 4 9 6

ところ みやこ町国

分

周

囲にはあじさい

ŧ

ħ

て庭園らしく整備

津運動公園内

こいの環境です。 子どもたちとの散歩には持っ あ ら築城方面 たところの豊 り アスレ に チッ 約 号 津運 線豊 1 クが 0 動 0 津 公園横に m 入り 隣接し、 ほど行 \Box 7 か

園は長養の池に注いでおり、15万 旬 観音川に沿って造られた菖 から6月 種 類の 中 しょうぶが5 旬 までの間 月 蒲 白

> 咲いて 色もあ や紫色、 です。 立つ様はす Ď, いきます。 黄色の花が順々に がすがし 水中をすっくと 珍 ĺ 1 い花 Ł

株や ことができます。 来訪者が増えています。 まつり」 、がされており、 毎年、 毎 年6月には「花しょう 地 元の NHKのライブ放 特 が行われ、 産品、 遠くから

映

陶芸クラブの作品なども販売さ 新鮮な野菜、 花菖蒲 \mathcal{O}

れます。

む人でひととき賑わいます。

· 14 ぜひ、

Ħ Ξ お

野点も行なわ

れ

お茶を楽し

に開催されますので、 今年は6月13日(土) ゆっくり近くで眺める 八つ橋・東屋などがあ

20年度分の工事が完了し開花が待たれる

花しょうぶまつりの様子

いでください 行橋 案内図 八景山 菖蒲園 築城

委 副委員長

清柿田緒熊武

水野中方谷田

年義勝重み

秋直馬憲子

員

長

雄

発行日:平成21年5月1日 行:みやこ町議会

〒 824-0892

〒824-0892 福岡県京都郡みやこ町勝山上田960番地 TEL0930-32-2511 (内線 301・302) FAX0930-32-4563

編集:議会広報特別委員会 印刷:(株)文信堂印刷所

手この手を使ってお客

商品券等々、

あ

0) ツ 0)

割引切符、

旅行会社

0)

った商法である。

J R

が定額給付金に的

を

かわり た。

に

賑わして

会傍聴においで下さい。

※住所氏名の記入だけで傍聴 することができます。

6月の定例会は、日程が決ま り次第、ホームページ・防災無 線等でお知らせします。

た。

マスコミもさんざ

給付金」

の支給がはじま

物議をかもした

定

額

āc

を煽っていたのに、こん騒いで、国民の気

国民の気持

5

を通った途端に静

かに

玉

が問の

(緒方)

議

長

肥

喜里

和

隆

た電話や 定額給付金を目当てに るようだ。 の詐欺事件も多発して プが見え隠れしている。 たと聞 また、 定額給付金目 人間

れない。 獲得合戦を展開している。 て喜んでばかりはいら だが、 次には消費税のア いこともあるも い 定額給付金を貰 いこともあ

ッ 0) れ

役場の職員を名乗 知れないもの みやこ町でも 事案が 惠 知 い 的